

機械器具 48 注射筒
一般医療機器 汎用注射筒 13929001

ディスポ注射器(H)

再使用禁止

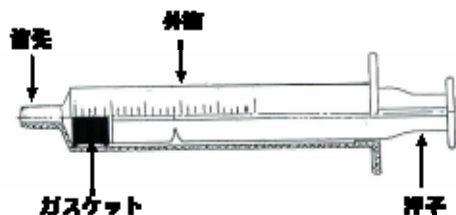
【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は外筒、押子、ガスケット(通常タイプ、ローデッドタイプ)からなる。



1)筒先形状(ルアースリップタイプ)



中口



横口

2)ガスケット形状

通常タイプ : 2.5ml、3ml、5ml、10ml、20ml、30ml、50ml

ローデッドタイプ : 1ml

2. 材質

外筒・押子:ポリプロピレン

ガスケット:イソプロピレンゴム

【使用目的又は効果】

液体を注射・注入するか引き抜くために用いる。プラスチック製で、目盛付の容器及び押子から成る。主として、注射針を用いて薬剤の投与又は採血に用いることが多い。

【使用方法等】

1. 包装を開封し、注射筒の方を持ち、包装内から取り出します。
滅菌されているのでそのまま使用できます。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

1. 他の医療機器と併用する場合は、確実に接続、又は取り付けられていることを確認し使用してください。
2. 注射針を接続して使用する場合には、誤って手指等に注射針を刺さないよう十分注意してください。
3. 注射針を装着する際は無理な力をかけずに行ってください。
4. コネクタ等と接続する際、湾曲や破損のおそれがあるため、筒先に横方向の力を加えないでください。
5. 接続部に薬液、又は血液を付着させないでください。(接続部の緩み等のおそれがあります。)
6. 押子は真すぐに引いてください。斜めに引くと、ガスケットと外筒との密着性が悪くなり、液漏れや空気混入、又はガスケットが外れるおそれがあります。
7. 外筒印刷部の目盛を超えて押子を引かないでください。押子が外筒から抜けて液漏れや空気混入のおそれがあります。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1)包装が破損しているものや汚れているもの、製品に破損等の異常が認められるものは使用しないこと。
- 2)薬液の吸引後は直ちに使用すること。(薬液が結晶化し、針管に詰まるおそれがある。)
- 3)造影剤等の高圧注入には使用しないこと。(破損のおそれがある。)
- 4)使用中は本品の破損、接続部の緩み、空気混入、液漏れ及び詰まり等について十分注意すること。
- 5)医薬品の種類によっては、外筒の内側に塗布されているシリコーン油が析出することがあるので注意すること。シリコーン油が析出した場合には、適切な処置をとること。
- 6)外筒を強く握る等、圧迫するような負担をかけないこと。(圧迫によりガスケットと外筒との密着性が悪くなり、液漏れや空気混入のおそれがある。)
- 7)外筒印刷部をこすったり、薬液が付着した状態で放置しないこと。(目盛等の印刷部が剥がれるおそれがある。)
- 8)本品の運搬・操作時には、振動や衝撃に注意すること。
- 9)本品は合成樹脂製品のため、温度が低下するにつれて強度が低下することから取扱いには注意すること。(破損のおそれがある。)

2. 不具合・有害事象

1)重大な不具合

- (1)空気混入

2)その他の不具合

- | | |
|--------------|---------------|
| (1)筒先や注射筒の破損 | (2)ガスケットの歪み |
| (3)接続部の緩み | (4)液漏れ |
| (5)シリコーン油の析出 | (6)目盛等の印刷の剥がれ |

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水漏れに注意し、直射日光、高温・多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

滅菌後 5 年、包装に表示(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社エスイーエム

お問合せ先: 0572-26-8093

■製造(輸入先)

ジャンシー・ホンダ・メディカル・エクイップメントグループ・

リミテッド社

[Jiangxi Hongda Medical Equipment Group Ltd.]

中国

[China]